



# あぶら

第134号

平成19年8月1日発行

## 議会だより



なかよしヘイケボタル



2P

6月定例会 19年度補正予算など



4P

常任委員会レポート



5P

5月臨時会 新体制が決まりました



7P

一般質問



17P

追跡レポート 中学生に職場体験など



18P

いきいきボランティア ● ちゃお

# 平成19年第2回定例会



スポーツ村野球場

6月8日から15日までの8日間の会期で開催し、一般質問に引き続き条例改正議案など9案件を審議しました。

## 予算

### 平成19年度一般会計補正予算

主な内容は、スポーツ村に子育て支援センターとコスモス（適応指導教室）を設置します。

## 賛成討論

石川 英治議員

共働きの増加と核家族化で、ますます必要となるであろう子育て支援。スポーツ村のクラブハウスを利用し、子ども広場を作るための改修費用等で、子育て支援を必要とする人たちの夢が現実となる。

さらにコスモスも同所に移転するため、現在の所よりも良い環境で、スポーツもできる。これで子どもたちがのびのびとすごせます。



スポーツ村クラブハウス

## 条例

### 使用料条例の一部改正

各施設の使用料を時間単位としました。なお、減免規定を設けて10月1日より運用します。

## 賛成討論

杉野 明議員

行政改革の一貫として免除団体の使用料徴収をすることは、到底容認できません。また、免除団体の判定は、各団体の自主的な社会教育活動を阻害するおそれがある。しかし、使用料が今までより利用者の意向が反映され、料金設定が基本的に時間帯設定から時間単位にされたこと。また、使用する範囲の利用料金が改善されたことを評価し賛成します。

## 条例

### 介護保険条例の一部改正

保険料の減免制度を拡充します。

## 賛成討論

枘内美渡子議員

生活保護世帯の生活水準の1.5倍を基準としたことは評価しますが、困窮者の免除規定が無いのは残念です。また、該当者が制度を知らない、申請できないという事態が無いように大いに啓蒙、支援をすべきであることも申し添え、賛成します。

## 契約

### 工事請負契約の締結

勤労福祉センター駐車場に飲料水兼用耐震性貯水槽を設置します。

金額 57,015,000円

完成 平成20年1月15日

## 諮問

### 人権擁護委員の推薦

関 政雄氏(草木・再任)

法務大臣へ推薦されました。

## 平成19年度補正予算

(単位:千円)

	補正額	補正後の額
一般会計	36,446	6,446,446
国民健康保険特別会計	9,702	2,444,361
老人保健特別会計	24,701	1,631,496

## 意見書

町民の声を内閣総理大臣などに提出

### 否決 米国産牛肉の輸入再開に慎重を期することを求める 提出者 杉野 明議員

(要約) パリで開催された国際獣疫事務局(OIE)第75回総会は、5月22日、米国のBSE(牛海綿状脳症)リスクについて、「準安全国」に相当する「管理されたリスク」に認定するとの決議を全会一致で採択した。政府ならびに国会におかれては、以下のように講じられるよう要望する。

1. 日本と同様の全頭検査体制を実施し、製造工程を日本向けに限定したものにすることで措置をとるまで輸入をストップし、米国産牛肉の輸入再開には慎重に対応すること。
2. 生後20か月以下の牛に対する全頭検査に補助制度を打ち切ることなく、平成20年8月以降も継続して、食の安全を確保すること。

## 議案等

- ◎ 全員賛成可決
- 賛成多数可決
- × 否 決

## 議案

- ◎ 阿久比町使用料条例の一部改正
- ◎ 阿久比町介護保険条例の一部改正
- ◎ 阿久比町消防団員等公務災害補償条例の一部改正
- ◎ 平成19年度阿久比町一般会計補正予算(第1号)
- ◎ 平成19年度阿久比町国民健康保険特別会計補正予算(第1号)
- ◎ 平成19年度阿久比町老人保健特別会計補正予算(第1号)
- ◎ 工事請負契約の締結(飲料水兼用耐震性貯水槽設置工事)

## 諮問

- ◎ 人権擁護委員の推薦につき意見を求める

## 意見書

- × 米国産牛肉の輸入再開に慎重を期することを求める

# 常任委員会

# レポート

## 施設使用料を改正

## 総務文教委員会

当委員会に付託されました条例の一部改正など3議案を審議いたしました。使用料条例の改正は、町の施設を使用者の為に時間単位としました。消防団員等公務災害補償条例の改正は、補償の拡充であり、平成19年度一般会計補正予算は、スポーツ村にコスモスを設置する事業費などです。慎重審査の結果、3議案とも委員全員の賛成にて可決しました。

(稲葉景久議員)



中央公民館

## 建設厚生委員会

保険料減免措置の拡充に伴う介護保険条例の一部改正、及び民生費(心身障害者福祉事業費約4百万円、子育て支援センター事業費約1千5百万円)に伴う一般会計補正予算など4議案の審議を行った。いずれも慎重審査の結果、委員全員の賛成をもって可決しました。その後、宮津板山土地区画整理事業造成工事等の現地視察を行いました。

(澤田道孝議員)

## スポーツ村で子育て支援を



健康体操でいきいき



妊婦ママと先輩ママとの交流



進む宮津板山造成工事

# 5月臨時会

5月11日、平成19年第1回臨時会を開催し、議長、副議長、監査委員を選任し、2常任委員会等の議会構成を決めました。

新体制で  
スタート!

議長就任あいさつ

身近な議会をめざして



議長  
竹内松彦

この度不肖私、議員各位のご推挙をいただき議長に就任いたしますことは、誠に身に余る光栄でありますとともに、この職務の責任の重さを痛切に感じている次第であります。議会議員としてその経験も浅く、もとより浅学非才な私ではありますが、公正・公平な議会運営を基に、住民の皆様にわかりやすく、身近な議会をめざして一層の改革を進めてまいります。

多様化する町民の要望にこたえるためにも、議員一人ひとりが町民に耳を傾け、理事者側と意をひとつにして、阿久比町の発展のため、また阿久比町に住んでよかったと思われるような、まちづくりをめざして努力いたします所存でございます。

少子高齢化の進むなか、次世代を担う子ども達がいきいきと遊び、学べる環境づくりを積極的に考察し、活動し、実現に向けて、町執行機関はもとより県・国へ提案をしまいたいと思っております。皆様方の御指導をよろしく御願ひ申し上げます。

**議案等**

- ◎ 全員賛成可決
- 賛成多数可決

**同意案**

- ◎ 監査委員の選任

**決議案**

- ◎ 議会だより編集特別委員会設置に関する決議

**承認**

- 専決処分の承認（阿久比町税条例の一部を改正する条例）
- 専決処分の承認（阿久比町都市計画税条例の一部を改正する条例）

議長  
竹内松彦

副議長  
久保秋男

監査委員  
石川英治

## 建設厚生委員会

久渡山	石	委	澤	副	三	委
保辺本	内山	員	田	長	留	長
秋幸	美英		道			
男功	司子	治	孝		享	

## 総務文教委員会

竹二竹	鈴杉	大	委	稲	副	岡	委
内井内	村野	村	員	葉	長	戸	長
松登	貞一	文		景		宏	
彦男	和夫	明俊		久		之	



## 政治倫理審査会

渡澤久	稲	委	二	副	竹	委
辺田保	葉	員	井	長	内	長
道秋	景		登		貞	
功孝	男久		男		和	

## 議会だより 編集特別委員会

勝大	稲	委	二	副	久	委
山村	葉	員	井	長	保	長
文景			登		秋	
制俊	久		男		男	

## 議会運営委員会

竹三	岡	委	杉	副	鈴	委
内留	戸	員	野	長	村	長
貞宏			一			
和享	之		明		夫	

## 知多地区農業共済 事務組合議会議員

澤竹  
田内  
道松  
孝彦

## 知多中部広域事務組合 議会議員

石岡竹  
川戸内  
英宏松  
治之彦

## 東部知多衛生組合 議会議員

渡竹三竹  
辺内留内  
貞松  
功和享彦

# Q&A

## 一般質問

ここが聞きたい

# 町政を問う

## 土地改良事業の今後の方針は

### 一層の推進を図る



勝山 制 議員



宮津地内土地改良予定地

**Q** 約10年前に阿久比・矢高地区土地改良事業面積73<sup>ヘクタール</sup>の地権者171名、同じく宮津・大矢知地区面積108<sup>ヘクタール</sup>の地権者222名の土地改良事業の準備が着々と進む中で、両地区の事業に対して約8、600万円の税金が投入され、仮同意まで準備していた。当時、政変が起き町民の夢や希望が失望と無念さに変った。今後、実現の見通しはあるのか。

**A** 両地区の土地改良事業は、農業の基盤整備を進める中で、企業誘致や幹線道路整備を取り組む計画内容で進めてきましたが、事業費の負担や農業の担い手など、事業の選択基準が難しく中断しています。今後は、地元準備委員会とともに一層の推進を図っていきます。

## 総合型地域スポーツ事業の後は

### 設立に向け活動



**Q** 近年子ども達の体力の低下が進んでいる現状に対して、子ども達の体力作りと地域とのふれあい、また親子や家族との交流と地域全体の健康のレベルアップが少しでも出来れば、その事業の活動が円滑に楽しくふれあえるならば、必ず子どもと高齢者の支援になり地域のコミュニティの活性化を図る事と思います。総合型地域スポーツクラブ事業計画の今後の方針は。

**A** 本年度は、設立を中心とした活動となり、来年度以降は、企画・運営に取り組んで活動の輪を広げていくことを期待しています。住民の皆様が自ら運営するために運営しやすい、参加しやすい、活動しやすい、総合型地域スポーツクラブにしていきたいと考えております。子どもから高齢者までも取り込んだ活動をしていくことができれば、さらに発展していきます。



石川 英治 議員

# 植大地内に信号機の設置を

## 設置できるように努める



植大字東徳吉地内（アピタ西）

**Q** 県道の東には大型店があり、自動車の出入がげばしい。近くに横断歩道があるが、渡ろうとしてもなかなか自動車が止まってくれない。さらに今、県道の西側で、集合住宅を始め、戸建住宅の開発が行なわれ約200戸ほど出来ると聞いている。今後、出入りする車が増えると思われる。早急に信号機を設置すべきと考えるがどうか。

**A** 現在、開発業者による住宅開発が行われており、この計画によりますと9階建ての集合住宅2棟と戸建住宅94戸を合わせて187戸が5カ年計画で施工され、平成24年6月30日の完成予定で建設されています。この計画が完成すれば交通渋滞が予想されるため、今後公安委員会や建設業者と協議をして、信号機が設置出来るように努力していきたい。

**A** 都市計画道路整備計画を作成し推進するために平成12年ごろから愛知県に要望してまいりました。平成19年1月に植大駅より矢勝川付近の名鉄河和線路軌道敷地内及び周辺の地形等調査し、将来の道路整備計画で鉄道をどのようにするか、検討資料を作成しています。町としては早期事業化を図るため、引き続き愛知県に働きかけます。



野崎交差点付近

都市計画道路環状線について  
早期事業化を働きかける

**Q** この計画道路はなかなか進展が見られない。本年始めになって、植大地内の地権者に対して、県から測量のため立入るのでお願いするむねの通知があった。計画が少しは進んでいるのか、どのような状況なのか伺う。

# 矢勝川除塵機の安全性を問う

## 早期対策を県に要望してある

**Q** 除塵機の東側で大きな陥没が見つかり、業者が調べたところ、昔の通称「メガネトンネル」が見つかった。トンネルの北側入口付近は土のう袋でふさがれているだけで、トンネルはそのまま残っていた。その上に除塵機を動かすための発電設備があり、このままだと除塵機の安全性が心配だ。さらに矢勝川左岸堤の下にもトンネルが残っているのではないかと思われるがどうか。

**A** この陥没は、河川改修によって、矢勝川と阿久比川合流点の堤防が下流側に変更、また、矢勝川除塵機設置のため十ヶ川本線が西側に移動したため、旧十ヶ川敷地下に2本あったとするトンネルのうち1本のトンネルは見つからないため、調査及び応急処理した箇所の前後も早期対策を愛知県に実施するよう要望してある。

# 公共下水道の今後の計画は

## 検討委員会を設け整備計画の方針を



岡戸 宏之 議員



下水道工事

**Q** 下水道整備は、快適な居住環境の整備向上、河川の水質汚濁防止、水質の保全に有効なことから行政が積極的に行わなければならない施策である。

福住園高台及び白沢台地区は、市街化調整区域のため、現行の公共下水道工事計画では対象外になっています。

平成23年度以降、両団地の下水道工事計画について伺う。

**A**

公共下水道事業は、平成18年度末現在、整備面積約265ha、人口普及率63%です。平成22年度に市街化区域319haの整備が完了します。

市街化調整区域の整備方法については、下水道事業に伴う受益者負担、事業費など財政状況等の問題が数多くあるため、検討委員会を設け整備計画の方針を定めていきます。

## 第3供給点の建設は

### 人口の増加に即した建設に着手

**Q**

宮津板山土地区画整理事業が本格的に始まり、2年後には約400戸の住宅が販売されます。今後水道の需要が増すことと思われ、安定供給を図る上でも、第3供給点の建設は必要であると考えます。

水道事業会計も大変厳しい状況ではありますが、今後具体的な施策があるのか伺う。

**A**

阿久比町水道事業第3期拡張事業として給水人口及び給水量の増加に対処するため、板山地区の丘陵地に第3供給点を建設し、阿久比川と福山川に囲まれた東部地区へ水道水を供給するものです。

阿久比宮津板山区画整理事業の造成工事が始まり、その進捗状況を見定め、人口の増加に即した第3供給点の建設に着手していきます。



第3供給点建設予定地（板山）



山本 幸司 議員

# 近隣市町と比較して高い公共料金の見直しを

## 一層効率的な行政を進めていく

	阿久比町	半田市
水道料金 30m <sup>3</sup>	4,410円	3,210円
保育料 4歳児	10,200円	6,300円
介護保険料	4,380円	4,050円

資料抜粋 平成18年現在

**Q** 本町では、ゴミ行政をはじめ消防・斎場・し尿と、一部事務組合として効率的に、質の高い住民サービスに効果をあげている。今後、介護保険・水道事業・保育行政等も広域行政化を図り、各市町間の、格差を無くすべきであると思うが。町長の考えを伺う。

**A** 近隣市町との連携として知多中部広域事務組合、東部知多衛生組合、知多地区農業共済事務組合では広域的な連携のもと各事業を進めている。

また、広域行政は知多地区広域行政圏協議会や知多地方教育事務協議会など5市5町で進めている。今後も市町を越えた広域的な連携がさらに重要となる。出来るものは連携し一層効率的に行政運営を進めていく。

# 阿久比、矢高、宮津地区の基盤整備事業は

## 事業の推進を図る

**Q** 両地区に150軒の用地があり、既に10年前に8,000万円の血税が投入され、調査測量が行われている。現況荒地地になったり、ゴミ捨て場となっている所も数多く見られる。基盤整備を実施する事により、約45軒の企業誘致可能となる用地が確保できる事となります。町財源の大きな、増となり、雇用の促進にも、つながるが、町はその推進を、どの様に考えているのか伺う。

**A** 平成9年度から阿久比・矢高地区、平成10年度から宮津・大矢知地区の土地改良事業を進める中で工場用地の確保を目指して推進をしてきました。今後は、事業手法の検討や地権者の協力を頂き、事業の推進を図ります。



矢高地内

# 防犯ブザーをすべての児童に

## 小学生全員への配布に努める



二井登喜男 議員

**Q** 県警によると、子どもに対する声かけやつきまといが、昨年は前年の2倍以上に急増している。夕方の下校時に一人で歩いている時を狙われるケースが目立ち、7割以上が路上で発生している。子ども達が一人になった時、犯罪から身を守る武器のひとつが防犯ブザーだ。1年生のみでなく、全児童に配布すべき。

**A** 小学生の登下校時の安全対策として、今年4月小学1年生全員に防犯ブザーを配布した。小学1年生以外の小学生は、防犯ホイッスルを携帯しているが、操作がより簡単な防犯ブザーに切り替えていきたい。今後は早い時期に、小学生全員に防犯ブザーを配布するよう努める。



防犯ブザーを

### 児童虐待の未然防止へ 組織を挙げて迅速に対応

**Q** 新生児、乳児の母は出産時の疲労に加え、新たな育児負担で心身の変調を来たしやすく、不安定な時期にある。核家族化の進行で、母親は周囲から孤立し、育児不安を抱えながら子ども世話に追われるため、

「育児うつ」の発症、ひいては児童虐待にもつながる。最悪の結果を招かないよう、未然防止への取り組みを。

**A** 虐待・いじめに対する処置は、家庭相談員の現状把握、安否確認や知多児童相談センターの一時保護があります。町は、時機を逸して大問題にならないよう組織を挙げて迅速に対応していきます。新生児訪問指導としては、保健師による訪問指導、健康診断時に育児相談・栄養指導を実施している。子育て支援は、育児不安解消のペア教室・ラッコの会・後期離乳食講習会を開催しています。

### 子ども医療費の通院無料化も 状況を見て検討課題に

**Q** 明年4月からは国の制度により、窓口での患者負担が2割軽減されている乳幼児医療費の対象年齢が、現行の3才未満児からおおむね6才以下、小学校入学前までに拡大される。本町では、入院のみ、中学3年生まで、無料化が実施さ

れている。通院においては未就学児までとなっている。こちらも義務教育修了時までの拡大が望ましい。

**A** 平成20年度からの子育て支援センターの開設など、福祉に要する経費は増大が続いています。そうしたことから、

### その他の質問項目

●ブックスタート事業を本町も



澤田 道孝 議員

# 水道水の供給は充分か

## 第3供給点建設に合わせて解消

**Q** 水道事業の設置等に関する条例の2条では、町内全域が水道水供給可能でなければならぬと思うが、水圧不足で今だに水道水供給が充分でない区域がある。いつになったら改善されるのか、今後の事業計画を伺う。

**A** 町内全域を給水区域としたもので、普及率は99・6%です。給水区域であっても配水管が未布設等の地区については、給水出来ない場合もあります。また、一部地域の水圧不足につきましては、第3期拡張計画の第3供給点建設に合わせて解消を図ります。



水を大切にしましょう

**Q** 平成18年第2回定例会においての質問で、「今後、地権者、河川管理者と協議して検討していく」と答弁されているが、1年経過しても何も今後の指針が示されていないでいる。1年間何がなされ、今後どうするのか再度質問する。地権者

の所有権が侵害されている状態が放置され続けているのは問題である。

### 集排水柵の移設について 排水路計画を説明

**A** この集水、排水柵の移設方法としては、その当時の土地改良事業で農地造成がありながら、排水路計画がないまま田越して柵に流されているため、農地の保全を兼ねた排水路計画をしながら民地に入っている柵を移設したいと地主に申し出ています。愛知県は、町の公共排水路整備に併せて柵移設を検討されると聞いていますので、再度関係地権者に排水路計画が出来るよう説明する。



板山地内の集排水柵

# 宮津板山土地区画整理事業の進捗状況は

## 現場を監視し指示指導を行う



久保 秋男 議員

**Q** 開発区域に隣接している地域への雨水対策は万全か伺います。開発区域に2ヶ所の調整池が計画されているが調整池が機能するまでの間、今の防災沈砂池で安全か、また開発区域と住宅が接近しているため集中豪雨により沈砂池の許容量を超えた時、既設の排水路では排水能力が不十分なため極めて危険な状態である。被害が発生した時の責任と町としての対応は。

**A** この開発区域の調整池は、愛知県の方で定めた基準容量の約2倍の沈砂池の容量があり充分なものであると考えます。町としても地域住民が安心して生活が出来るように、気象情報を把握し台風及び集中豪雨等の恐れがある場合は、避難勧告等の指示を行います。また、愛知県及び町で随時現場を監視しながら適宜指示、指導等を行います。



住宅に隣接する沈砂池



園庭内道路予定地

### 災害時緊急メール

インターネット接続画面からアドレスを入力してください。

☆アドレス

<http://www.anshin-bousai.net/agui/>

※すべての携帯電話端末に対応しています。

※阿久比町のHPからも閲覧できます。

☆阿久比町のHPアドレス

<http://www.town.agui.lg.jp>



### 保育園隣接の開発進入路は

#### 安全性を十分確保

**A** 宮津保育園の安全性については、園庭で遊ぶ園児を監視できる位置に職員室の増築、7台分の保護者用駐車場の確保と駐車場回りに高さ1.5mのフェンスを設置し、新設道路と園庭が接する部分には、ガードパイプと高さ1.5mのフェンスの二重の安全柵を設置します。町として安全性を十分確保できるよう考慮しています。

**Q** 宮津保育園の園庭に隣接して開発区域道路が計画されており、その道路は園庭より高い位置にある。名鉄住宅計画では900戸を超えるため交通量も多く、園庭で遊ぶ園児は想定外の行動をすることがある。さらには保育園出入口は交差点があり送迎等にも危険な状況が考えられる。町としての安全対策について伺う。



杉野 明 議員

# 介護保険料の減免制度その後は

## 条例改正案を今議会に上程

**Q** 昨年の12月議会での

日本共産党柘内議員の低所得者に対する介護保険料減免制度についての答弁は「今後、検討していく」でありましたが、その後どのように検討されたのか伺います。

**A** 今の介護保険条例の基では減免できなかった保険給付の制限を受けている者、著しく生活に困窮している者を減免の対象とできるよう条例改正案を今議会に上程しました。今回の改正により減免の対象となる低所得者等につきましては、規則に定める要件を満たした者として

います。



介護施設にて

## 「靖国DVD」を学校に持ち込ませないで

### 教材には適切なものを使用

**Q** 文科省が「新教育システム開発プログラム」の委託事業として、侵略戦争を肯定・美化する日本青年会議所作成のアニメ「誇り」DVDを、全国93力所の中学校で実施・予定がされている。侵略戦争への反省を表明した政府の公式見解である「村山談話」にも反する「靖国」DVDを、公教育に持ち込ませてはならない。教育長の考えを伺う。

**A** 義務教育は、学習指導要領の趣旨、目的に則って行われるので、一面的な見方・主義を基にした教材は適切ではない。今回文部科学省に採択されたのは、アニメDVDを教材にした教育プログラムであり、アニメ「誇り」が認定されたわけではない。

このDVDを見ていないが、一面的な見方や主義・主張を基に作られた教材であれば使用しない。

## 町に移管前の道路に交通安全標識は

### 道路規制は可能

**Q** 宮津特定区画区域内の道路は町に移管されていないが、カーブミラー、一旦停止などの交通安全対策がなされていません。町の担当課に聞いたところ町に

移管されていないところは、計画されていないとの返事でしたが、同地域は、町に移管されていなくてもカーブミラー等の交通安全標識の設置は可能ではないのか。既に生活している人のためにも早期の設置をとお考えがいかかがか。

**A** この事業区域内の道路停止線、横断歩道、カーブミラー等の安全対策は公安委員会と協議したところ町に移管されていない道路でも道路規制は可能である。

土地区画整理組合で関係資料等を作成し、町と協議のうえ半田警察署と現場確認をする。また、カーブミラーの設置は、土地区画整理組合で設置箇所を確認し検討される。

### その他の質問項目

- いきがい・健康調査アンケートについて
- 養護学校のマンモス校解消と通学バス増車を

# 税源移譲と定率減税での町民負担の影響は

## 定率減税廃止に伴う分が実質増



枘内美渡子 議員

**Q** 恒久減税とされていた定率減税が全廃となり住民税が大幅に引き上げられた。税源移譲により住民税の負担も増した。町民への影響と町民税の内訳を伺う。高齢者は年金課税の強化で負担は重い。住民税の増税は国保や介護保険へも連動するがその影響を伺う。また、昨年の定率減税の半減で保育料が上がる世帯があるとの指摘がされていた。その対応を伺う。

**A** 税源移譲と定率減税廃止に伴う町民税は7億4、110万円の増、納税者一人当たり6万3、600円の負担となります。今回増額となる方は1万1、500人、減額となる方は150人位となるが、所得税で同額が増減されるので負担額は変わりません。国保税や介護保険への影響はありません。

保育料の所得税・住民税の税源移譲についての影響はない。定率減税の影響は、児童数75名で月額1人当たり平均で1、134円の増額となる。平成20年度の保育料は負担増にならないように検討する。

# 心の通った障害者支援を

## 必要な支援を継続

**Q** ①町は、電車とバスを乗り継いで通う生徒に、知多バス分は回数券で助成している。使い勝手のいい定期券にしたい。②成長に合わせ舗装具は買い換えが必要となる。障害者自立支援法は、所得による負担額の上限を決めているがこれも厳しい。普通の生活を支障なくできるよう財政支援をされたい。③障害者にとっては償還払いの手続きすら大変。現物給付にしたい。

**A** ①回数券は、障害者等の方が実際に公共交通機関を利用して外出する場合に必要な支援をしているもので、定期券は、利用しない時の料金も含まれているので不合理と考えます。現在実施している回数券助成を継続していきます。②舗装具については、障害者自立支援法により、自己負担を1割と定められています。この法律の規定に基づき自己負担額の補填は考えていません。③福祉給付金の現物給付につきましては、老人保健から後期高齢者医療制度へ移行することにあわせ、県、市町村、後期高齢者医療広域連合で調整を図る中、現物給付とする方向で検討されています。

# 人材確保は、賃金保障でこそ

## 近隣市町に状況を見ながら研究

**Q** 行政改革の名の下に、正規職員が減らされ意図的にパートが多くされています。しかし、公務・公益労働に携わる人材の確保ができません。人材不足が常態化し、幹部職員が人材確保のための業務を主としなければならぬ事態はただすべきです。有効な打開策は他市町と比較してあまりにも低いパート賃金の引き上げです。現業3職場の深刻な事態の認識を伺う。

**A** 学童保育、保育園、給食センターのパート職員の採用については、広報等により募集しているが、応募者が少ないのが現状です。本年4月からは、土・日曜日が恒常的に勤務となる部署については賃金の割増しを行いました。今後は臨時職員等の待遇や賃金については、近隣市町の状況を見ながら、研究したい。

### 平成19年度 臨時職員賃金一覧表

職種	平日	休日
一般事務、レセプト整理員	720円	
図書館	720円	820円
ふれあいの森	730円	820円
保育士、幼稚園教諭:クラス持ち	1,000円	
給食調理員	820円	

### その他の質問項目

- 子どもの通院医療費無料化に大きな期待
- 「各施設の使用料減免規定の決定」について
- 保育園入園資格の緩和を提案、条例の改定を
- 「多重債務納付モデル事業」を救済につなげ



三留 享 議員

# 職員人事異動のあり方は

## 適材適所と事務引継ぎの徹底

### 3年間の人事異動の内訳

	H 17	H 18	H 19
部長 級	3	0	3
課長 級	11	3	9
課長補佐 級	5	12	12
係長 級	29	14	21
主任・主事等	25	15	23
退職	8	4	6
合計	81	48	74

(職員数) (196) (192) (192)

**Q** 本年4月の町職員定期人事異動においては、全職員の約40%にも上る74人もの異動が行われた。この傾向はここ数年続いている。引継ぎによる業務の停滞や専門性の低下による行政サービスの低下、また職員の人事考課においても単なる年功序列重視なる懸念を覚える。組織の力は高度な専門性があって発揮する。

同時多数異動の理由、生ずる弊害への対策について伺う。

**A** 今年の異動は、制度改正による副町長、会計管理者の設置や課の統合などで多数になりました。異動につきましては、年数、本人申告、勤務評定により適材適所を基本に考えて行っています。専門性の高い部署は研修の実施などで、異動による影響を最小限に抑えるようにしています。又、事務引継ぎは業務の停滞を招かないように徹底を図っています。

## 議会だより編集特別委員の活動



編集のための写真撮影



真剣な編集作業

# あの答弁はどうなった!!

Q

防災無線と危険箇所は万全か

A

防災無線は町内47カ所に設置してある。今後調査し、スピーカーの向きを調節と増設を検討し、全域をカバーできるように努める。急傾斜地崩壊危険箇所の今後の対応については10カ所を選定し、5カ年で調査を実施する。

現状

防災行政無線は、平成17年度に高岡地区にスピーカーを1基、平成18年度に萩地区に1局、それぞれ増設し、スピーカーの向きについては調整を行っています。土砂災害警戒区域として栗之木谷(城山保育園西側)が指定され今年度三ノ山高(高岡老人憩の家北側)を予定。20年度白沢南石根、宮津堂道、21年度宮津坂ノ上、石下根、横松東側、中側、西側を予定している。



萩地区に防災無線を増設



17年度指定 栗之木谷(城山保育園西側)



19年度予定 三ノ山高(高岡老人憩の家北側)

Q

中学生に職場体験を

A

職場体験は働くことの大切さを学んだり、生きる力を学んだり、生きる力を育成するなどの効果が期待でき、実施に向け検討していく。

現状

平成18年11月8日、9日の2日間、2年生のほぼ全員が町内196事業所で職場体験を行った。多くの事業所のご協力をいただき、生徒達も働くことの大切さを実感できた。平成19年度においては、夏休みの期間に3日間の職場体験を予定している。



販売体験



調理体験



農業体験

## いきいきボランティアグループ⑫ ちゃお

# 託児を通して子ども達と一緒に成長しています

地域の福祉は行政のサービスと共に、多くのボランティアによって支えられている。町内で活躍するボランティアグループを紹介します。



中央公民館 託児中

託児ボランティア活動というのは、お母さん：もしかするとお父さんが安心して講座などに参加できるように、小さなお子さんをお預かりし、子ども同士も楽しくふれあえるよう援助する活動のことを意味しています。活動は主に公民館で行われる託児付き事業で行っており、希望者があれば六カ月前後の赤ちゃんから入園前のお子さんまでをお預かりしています。メンバーは、阿久比町社会福祉協議会が開催した「託児ボランティア養成講座」を受講した方を中心に、子育て中の方からお孫さんがいる方まで、小さなお子さんとかかわって地域の子育て支援に協力してくれている方ばかりです。活動を始めて三年目となります。参加



できるメンバーもまだ少なく、多くの企画の手助けがしきれない現状ではありますが、メンバー一人ひとりできることをつないで、お互いに楽しんでいきたいと考えています。

今後も「ちゃお」がこれからの子育て中のお父さんお母さんの手助けになれるように、皆さんの声を聞きながら成長できるグループでありたいと思います。

〈代表者 大森 由美〉

## 次回定例会

9月6日(木) (開催予定)  
午前10:00～

皆さんの傍聴をお待ちしています

問い合わせ先 議会事務局

電話 48-1111  
FAX 48-1711

## 編集後記

新潟県中越沖地震で被災された方々に、お見舞い申し上げます。

5月の臨時議会で議会だより編集特別委員に選任され、私たち新メンバーは日頃の議員活動、行政側の対応など議会だよりを通して町民の皆様には『読みやすい・わかりやすい』を最大の目標として議会だよりづくりに努力してまいります。

今後ともよろしくお願ひします。

議会だより編集特別委員会

委員長 久保 秋男  
副委員長 二井登喜男  
委員 稲葉 景久  
大村 文俊  
勝山 制

